

こんにちは!高建ハウジングです!2023年5月号!!

今年はあっという間に桜が散ってしまい一瞬のお花見シーズンでしたね。皆さんはお花見出来ましたか?そしてゴールデンウィークはどちらへお出かけですか?

東北電力からのお知らせです!!

以前、お知らせをしていたエコ替えキャンペーンですが期間延長及び補助金拡大となりました!!キャンペーン期間は令和6年3月31日まで補助金は最大160,000円となります。昨年末、東北電力から書類が届いているお客様が対象になります。対象者は蓄熱式暖房機や電気温水器等の深夜機器を導入している方ですが中には書類を見ずに紛失してしまった方もいらっしゃいました。紛失をしても東北電力へ問い合わせをすれば2週間程度で再発行出来ます。

問い合わせ先・エコ替えキャンペーン問い合わせ事務局 ☎ 0120-211-532



住宅省エネ2023キャンペーン

引き続き住宅省エネ2023キャンペーンのお知らせです。

断熱リフォーム工事や高効率設備機器を導入したリフォーム工事、バリアフリーリフォーム工事に対して補助金が貰えます!!補助金額は最大2,000,000円です。実際にこのキャンペーンを活用した方はリフォーム工事を415,800円で行い補助金額が258,000円になり実質157,800円でリフォーム工事を行うことが出来ました。ありがとうございました。今回のケースは何と補助率62%です!!ちなみにこちらのキャンペーンは新築、リフォームどちらも対象になり工事の規模に応じて補助金額が変わります。

どっちが多いか知っていますか?

戦後の高度成長期の住宅事情は質より量の時代でしたので高品質では無い家が数多く建てられました。高品質では無い家とは断熱性能が低く隙間風が入ってくる住宅です。かつての日本の家は家全体を暖めるのではなく人がいる部屋のみを暖める家でした。リビングは暖かいのに廊下やお風呂が当たり前でした。さてここで問題です。ニュースで毎日のように交通事故がとりあげられますが1年間で交通事故により亡くなる人は何人いるかご存じでしょうか?何と約3,000人もいるのです。ちなみにヒートショックで亡くなる人は約3,000人より多いでしょうか?少ないでしょうか?正解は約3,000人より多いです。では何人だと思いますか?その人数は何と約19,000人と言われています!!驚きの人数だと思いませんか?私は驚きました!!一方、海外に目と向けるとヒートショックによる死者は日本より少ないので。海外の家は断熱性能がよく家全体を暖めるので昔の日本の家とは考え方方が違います。断熱気密性能が良い家は光熱費が減り二酸化炭素の排出量が少なくなるため環境問題に貢献します。海外ではこういった家が社会的財産と評価されます。日本の家は私的財産という考えがあるため質が悪く二酸化炭素の排出量が多くても住んでいる人がそれでもいいと思えば問題になりませんでした。しかし今の時代にその考えはどうでしょうか?私はおかしいと思います。やはり家は断熱気密性能が良く、家中どこでも夏は涼しく冬暖かいのが当たり前でそれが普通ですよね。家はデザインも大事ですがそれ以上に性能が大事になります。

福島県からのお知らせです！！

福島県省エネ家電購入キャンペーンですが予算上限に達したため4月17日で受付完了となりました。キャンペーン期間中、弊社はエアコン3台、エコキュート2台の工事を行いました。ありがとうございました。今後は住宅省エネ2023キャンペーンでもエアコンやエコキュートが対象となりますのでそちらで対応をしていきたいと思います。ちなみに補助金額ですがエアコンが19,000円～25,000円、エコキュートが27,000円です。住宅省エネ2023キャンペーンは浴室やトイレのリフォーム工事でも使えますのでリフォームをお考えの方は補助金が無くなる前に検討して下さい。

福島市からのお知らせです！！

福島市は道路沿いに面したブロック塀などの解体工事に対して補助金を支給致します。補助額は最大10万円です。補助金を活用して地震発生時におけるブロック塀等の倒壊を未然に防ぎませんか？ここ数年は大きな地震が続いているので転ばぬ先の杖です。

問い合わせ先・福島市都市政策部開発建築指導課 ☎ 024-525-3764

新卒大工さんが入社しました！！

どの業界でも人材不足が問題なっている中で福島県テクノアカデミー郡山を今年3月に卒業した男子1名を採用致しました。年齢は二十歳です。現場などでお会いした際には元気に挨拶致しますので宜しくお願ひ致します。

国土交通省、経済産業省、環境省で省エネリフォームを支援します!!

こどもエコすまい支援事業
開口部改修、断熱改修、エコ住宅設備の設置
子育て対応改修、開口部の防災性向上改修、空気清浄機能・換気機能付きエアコン設置、ハリアフリー改修、リフォーム瑕疵保険等加入で原則最大30万円補助

先進的窓リノベ事業
高性能な断熱窓への省エネ改修で最大200万円補助

給湯省エネ事業
要件を満たす給湯器の設置で15万円又は5万円を補助

全ての世帯で利用可能です。

3つの支援をまとめて申請できます

省エネリフォームの3つの支援策

こどもエコすまい支援事業 (リフォーム)

概要 ①～⑨の工事に応じて補助額を設定、補助上限額は30万円(世帯要件により最大60万円)
①開口部の断熱改修 ②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修 ③エコ住宅設備の設置
④子育て対応改修 ⑤開口部の防災性向上改修 ⑥空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置 ⑦ハリアフリー改修
⑧リフォーム瑕疵保険の加入
※①～⑨いずれかの工事が含まれていることが必須。例外として、「先進的窓リノベ事業」又は「給湯省エネ事業」において交付次第が受けける場合は、①～⑨該当する工事と併せて申請するものとされています。

対象者 令和4年11月8日以降にリフォーム工事に着手し、申請した方

受付期間 令和5年3月下旬～予算上限に達するまで(遅くとも令和5年12月31日まで)
※申請はリフォーム事業者を通じて行います。お早めの申込をおすすめします。

先進的窓リノベ事業

概要 住宅の断熱性能向上のための先進的技術導入促進事業等

給湯省エネ事業

概要 高効率給湯機導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金
①家庭用燃料電池(エネファーム) ②ヒートポンプ給湯機(エコキュート)
③ハイブリッド給湯機を設置する場合に定額を補助(1は15万円、2及び3は5万円)

対象者 令和4年11月8日以降に契約を締結し、事業者登録後に着手、申請した方

受付期間 令和5年3月下旬～予算上限に達するまで(遅くとも令和5年12月31日まで)
※申請はハウスメーカー、工務店、家電量販店、エネルギー供給事業者を通じて行います。お早めの申込をおすすめします。

要件等の詳細は [住宅省エネ2023キャンペーン](#) 検索

お問合せ先 住宅省エネ2023キャンペーン補助事業合同お問合せ窓口
☎ 0570-200-594 (IP電話は045-330-1340)
URL : <https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/>